

飛騨 平湯温泉周辺スキー

猫岳、金山岩

日程: 2008年2月1(土)、2(日)

メンバー: L 白土(記)、他3名

ここ数年で山スキーの人気エリアとなっている平湯温泉周辺に初めて行ってきた。スキー場リフトを使った日帰りルートを2本滑ってきた。

行程:

2/1(土) 朴の木平スキー場トップ 8:25～御越尾根～13:30 スカイライン～御越尾根～16:15 朴の木平スキー場トップ

2/2(日) 平湯温泉スキー場トップ 8:30～平湯尾根～12:40 金山岩山頂直下～平湯尾根～15:35 平湯温泉スキー場トップ

1/25000 地形図: 飛騨青屋、乗鞍岳

2/1(土) 猫岳

朴の木平スキー場トップからスタートする。今回は4人もテレマクだ。しばらく平らな

登山道らしい尾根上を歩く。一旦コルに降りたあと急登を登る。またしばらく平らな樹林帯を進む。標高差は少ないが水平距離がやたら長くだらだらしてしまう。やっと斜面らしくなり樹林帯をジグザグに行く。トレースはなくスネくらいのラッセル。スカイライン直下は木もまばらで滑るのが楽しみだ。スカイラインに到着し弱層テストをしてみると、30cm くらいに顕著な弱層あり。ここより上はクラスとしてそうで時間もないので、猫岳山頂はあきらめて今日はこちらまでとする。雪崩を警戒して木がある斜面にドロップ。パウダーが気持ちいい。このあとメンバーを待っているときにドンという大きな音が地面より聞こえた。先ほどの弱層で雪が動いた音だ。しばらく快適なツリーランが続く。途中で少し登り返しがあったが、しばらく滑ってスキー場に戻った。このルートでは他にスキーヤーにも会わず、あまり人気のルートではなさそうだ。距離の割にはいい斜面がなく、滑り応えはない。



朴の木平スキー場からの猫岳



樹林帯を滑る

2/2(日)金山岩

平湯温泉スキー場トップからスタートする。リフト終点より上にもゲレンデの非圧雪斜面があり、ここを滑るのも楽しそうだ。尾根上の樹林帯を行くが、トレースはなくスネラッセル。雪も降ってきた。木の密度がありあまり快適な滑りは期待できない。右側の尾根には他のパーティーが登っているのが見えた。金山岩直下の開けたところから山頂が見えるが、こ

こより上はクラスとしてそうなので今日はここまでとする。シールを外して来たルートに戻る。木の密度があり、ヤブも多く快適に滑れるところが少ない。リフト上の斜面は楽しかった。このルートは結構人が入っていると思ったが、今日も他パーティーには会わなかった。しかし平湯エリアの山の位置関係や斜面の状況がわかりそれなりの収穫はあった。次回が楽しみだ。



スキー場上の斜面を登る



あまり快適ではない滑り